

一  
流  
の  
女



会誌を欲しがるってことは  
例の伯父の件か？

まったく…あいつは何だつたんだ?  
この俺にふざけた態度取りやがつて！

ごめんなさい、  
折木さんはちょっとぶつきらぼうな  
ところがあつて…

ふん…つまりあいつも  
利用してるってわけか

はい：そのことで  
折木さんの力を借りています

本当に、お前は要領の良い女だよ  
何も知らないような顔をしながらな

生物準備室



他人を利用することに關しては  
お前らの血筋が神山で一番だよ

千反田家の内情が火の車となると  
援助を期待して遠垣内家に接近する…  
一人娘の婿に迎えるという餌付きでな



さつきの白々しい演技は笑えたぜ  
あの一年、勘は多少イイみたいだが  
男と女の機微には疎いんだな

タバコだけじやない、  
この部屋に染みついた  
お前の牝臭を消す為でも  
あつたのにな…くく

ビチャヤビチャ

派手に音を立ててるぜ…

チキイ・

そろそろいいか

あつ

ハッ

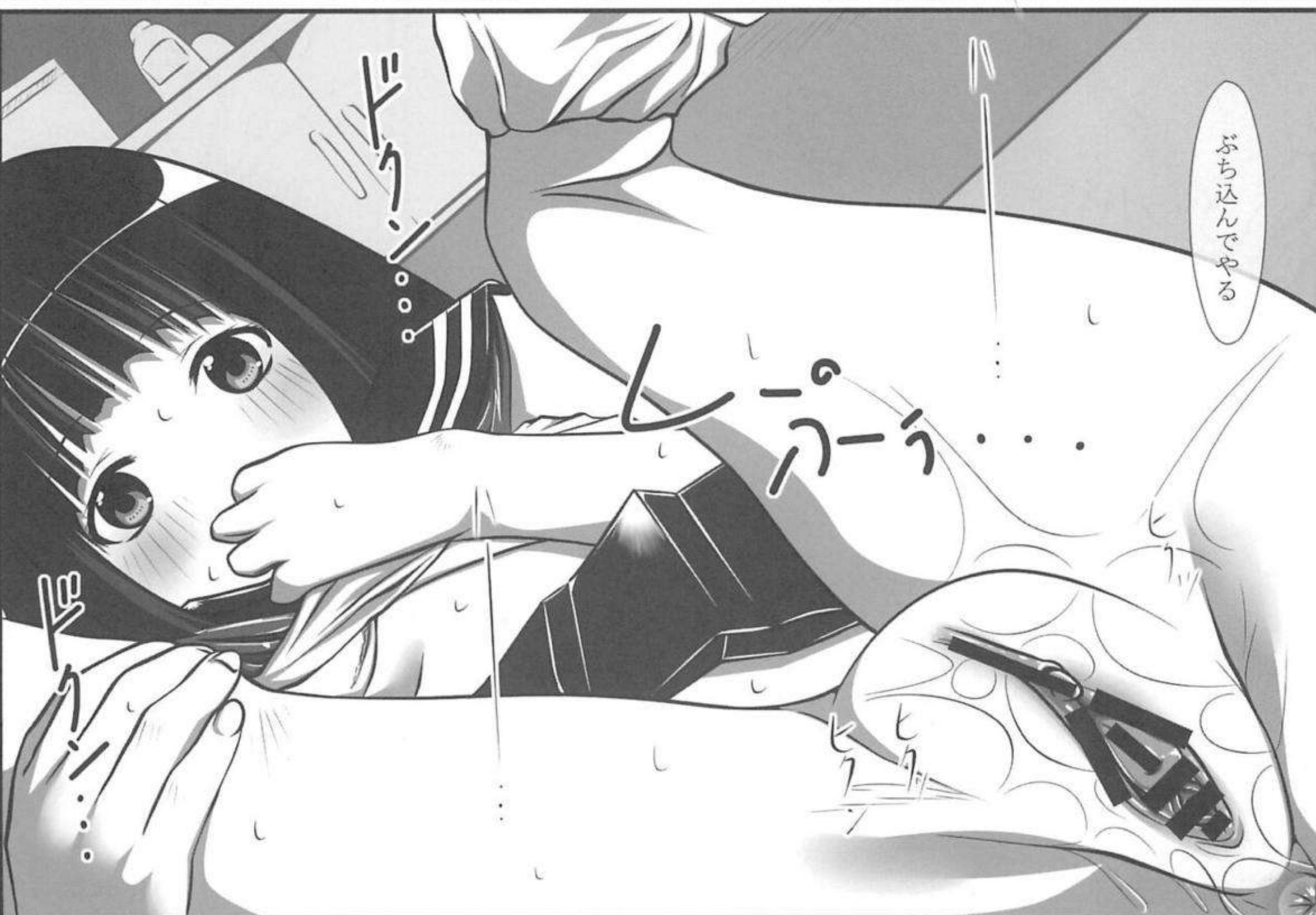
ふ…

うん…

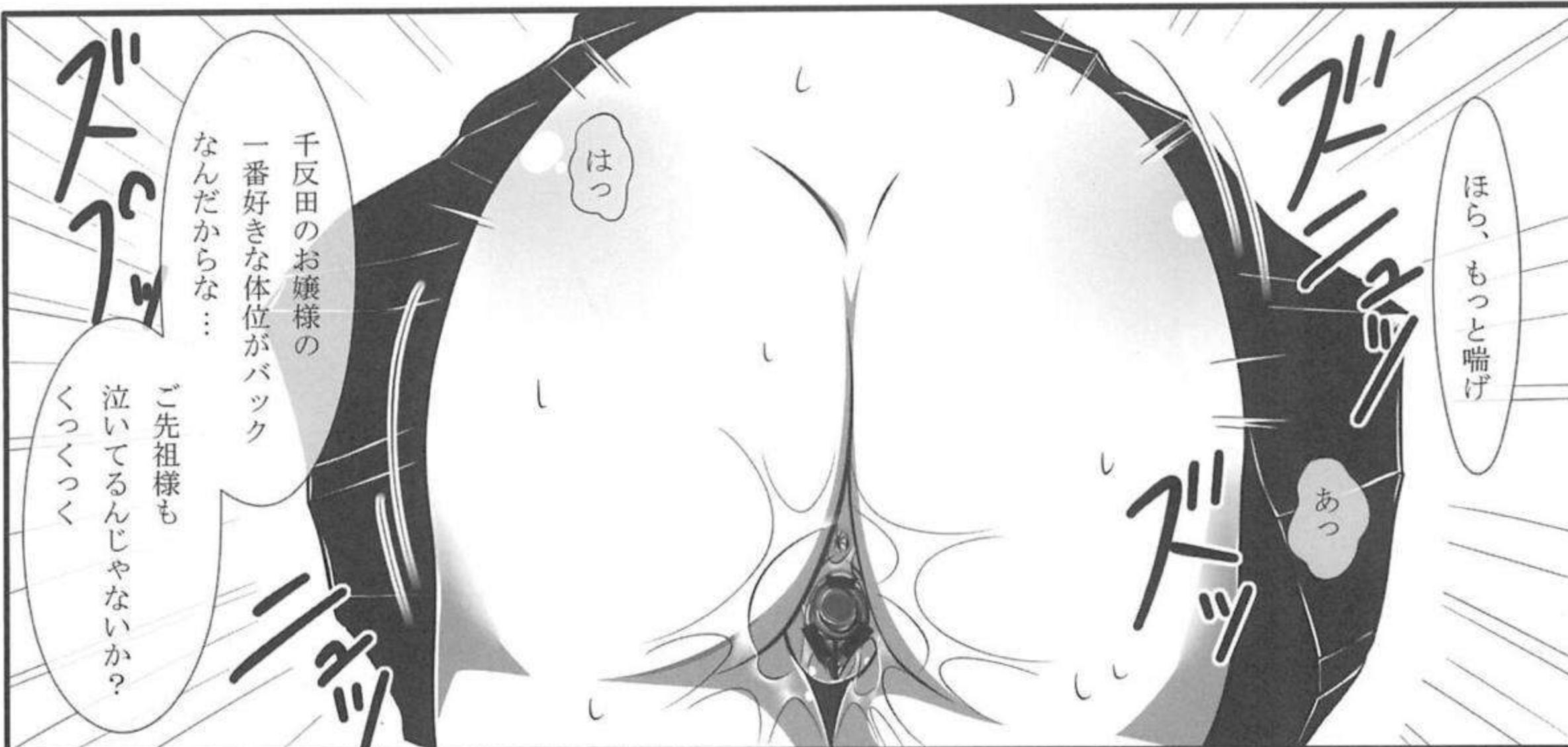
ビ  
チャ

ビ  
チャ

ダウ…





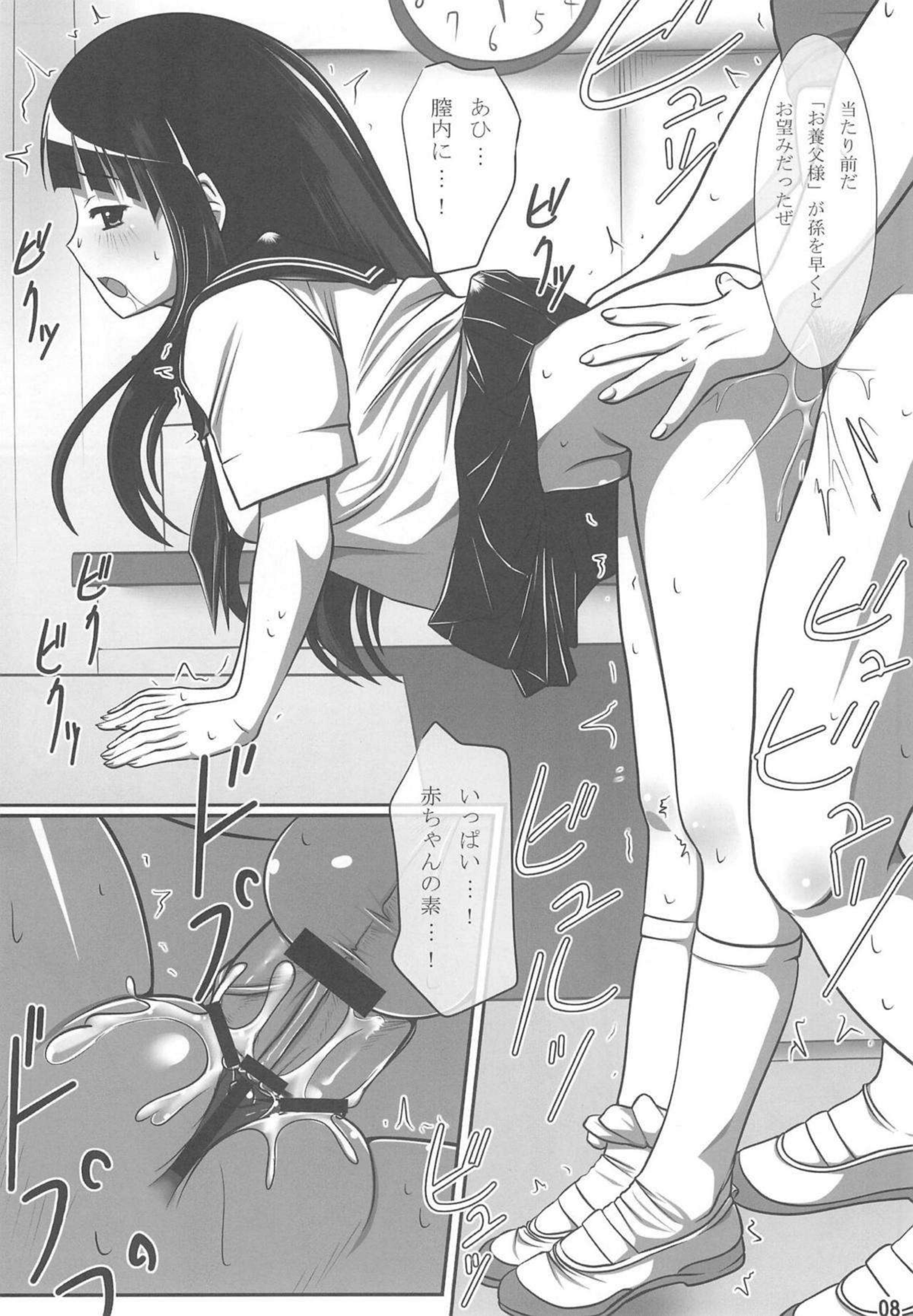


当たり前だ

「お養父様」が孫を早くと  
お望みだったぜ

あひ…  
膣内に…！

いっぱい…！  
赤ちゃんの素…！



ふう：濃いのをたっぷりと  
射精してやつたぜ  
マンコから溢れてるのが分かるか？

は：

はい：

お前は頭がいいし  
千反田の娘としての役割とやらを  
心得てるから分かつてんだろうが、  
跡取りを孕んで遠垣内家との関係を  
確実にするのが期待されてるからな

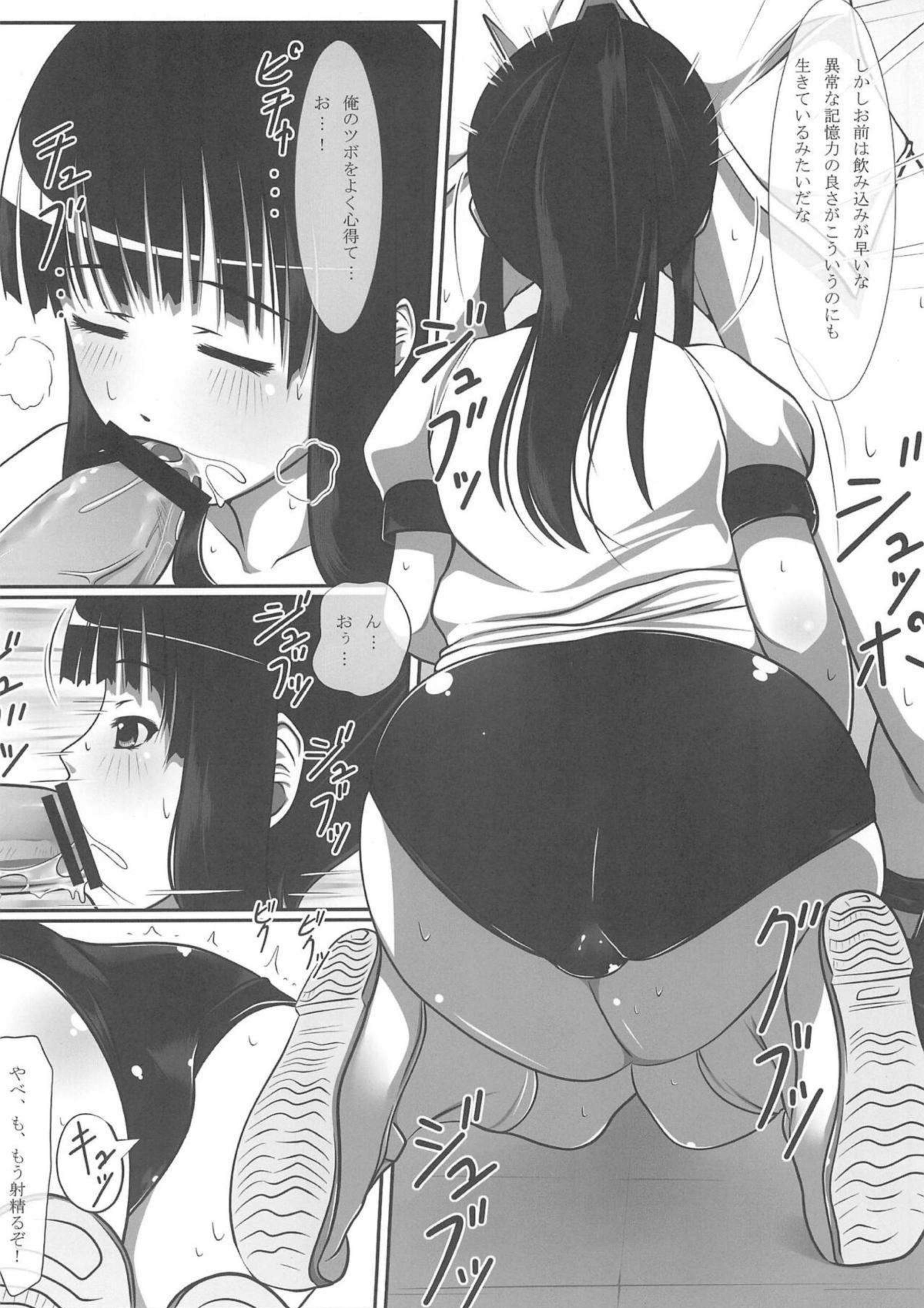
はい：  
わたしはいつでも：  
お相手します……

つまり俺がやりたくなったときに  
どんなときでも応じなきやいけないわけだ  
そうだよな？





しかしお前は飲み込みが早いな  
異常な記憶力の良さがこういうのにも  
生きているみたいだな



ふ…！

う…口の中に…！  
全部だ…！

ん…んふ…

ド  
ビュウ

ビ  
クリ

ハア  
ふう：ザーメン飲むのも  
次からは覚えさせてやるぜ  
これが遠垣内流の教育だ

…はい…

ハア  
ロ  
オ。



この調子ならもう挿入れても  
大丈夫だな



全部入ったか？  
まったくお前の膣は  
いつ挿入れても  
最高だぜ





無理すんなよ

今じや喘ぎ声もすっかり  
可愛くなつてるぜ

おら膣内射精だ  
子宮で飲み込め  
孕んじまえ

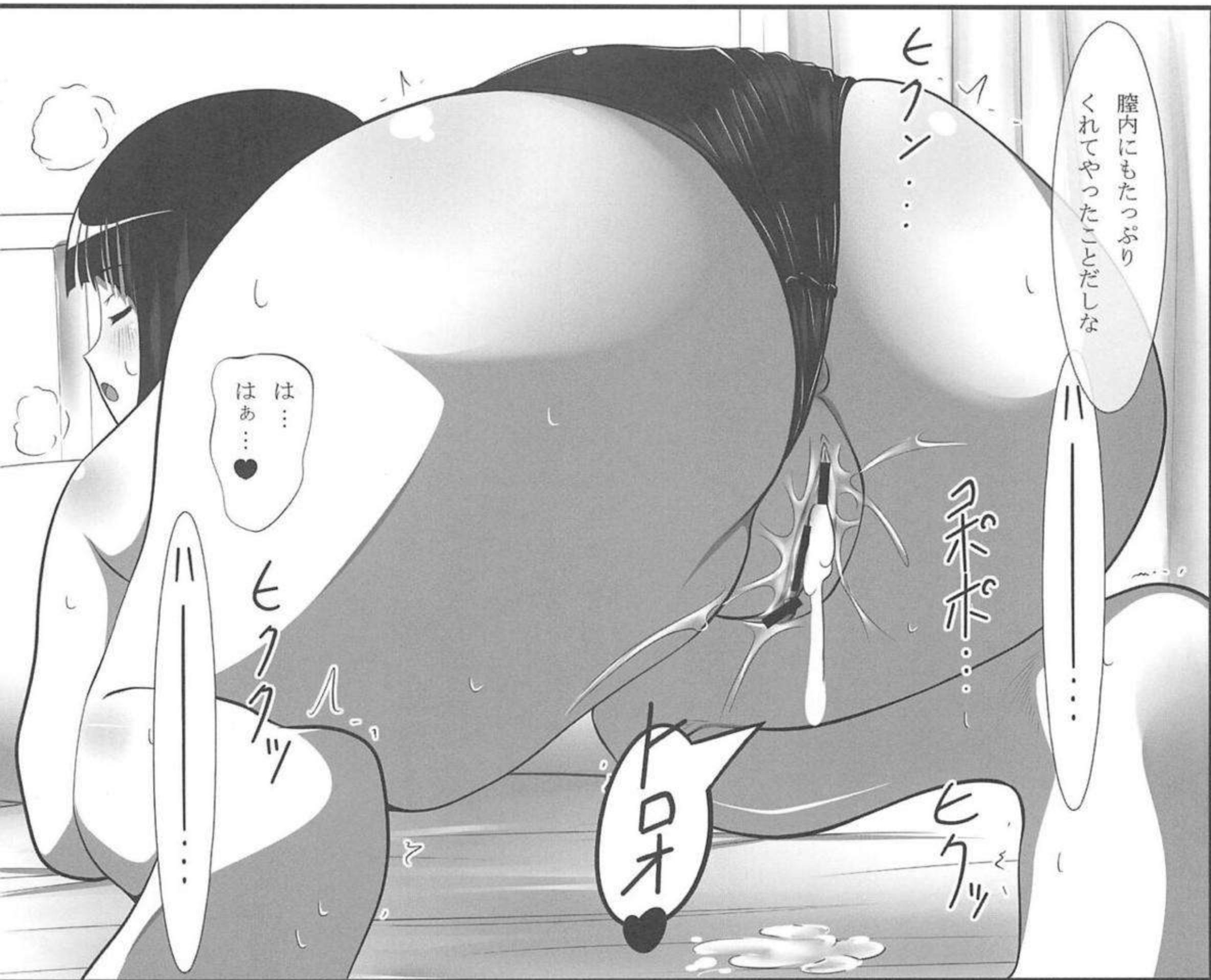
あくくく  
ダメえ  
ダメですう

ああ…  
膣内に…

まあ紺色の生地に白いザーメンてのも  
映えるからいいかミクク

まだ尿道に残つてたか





そろそろ「結果」が  
欲しいところだな



お前もそうだろう？

ククク…

はい…

ちーちゃんどうしたの？  
最近全然部活来てないじゃん

それによく吐いてるらしいけど…  
もしかしてずっと体調が悪いの？

折木も折木であいつなりに  
解明しようとしてるみたいだよ

キュー…

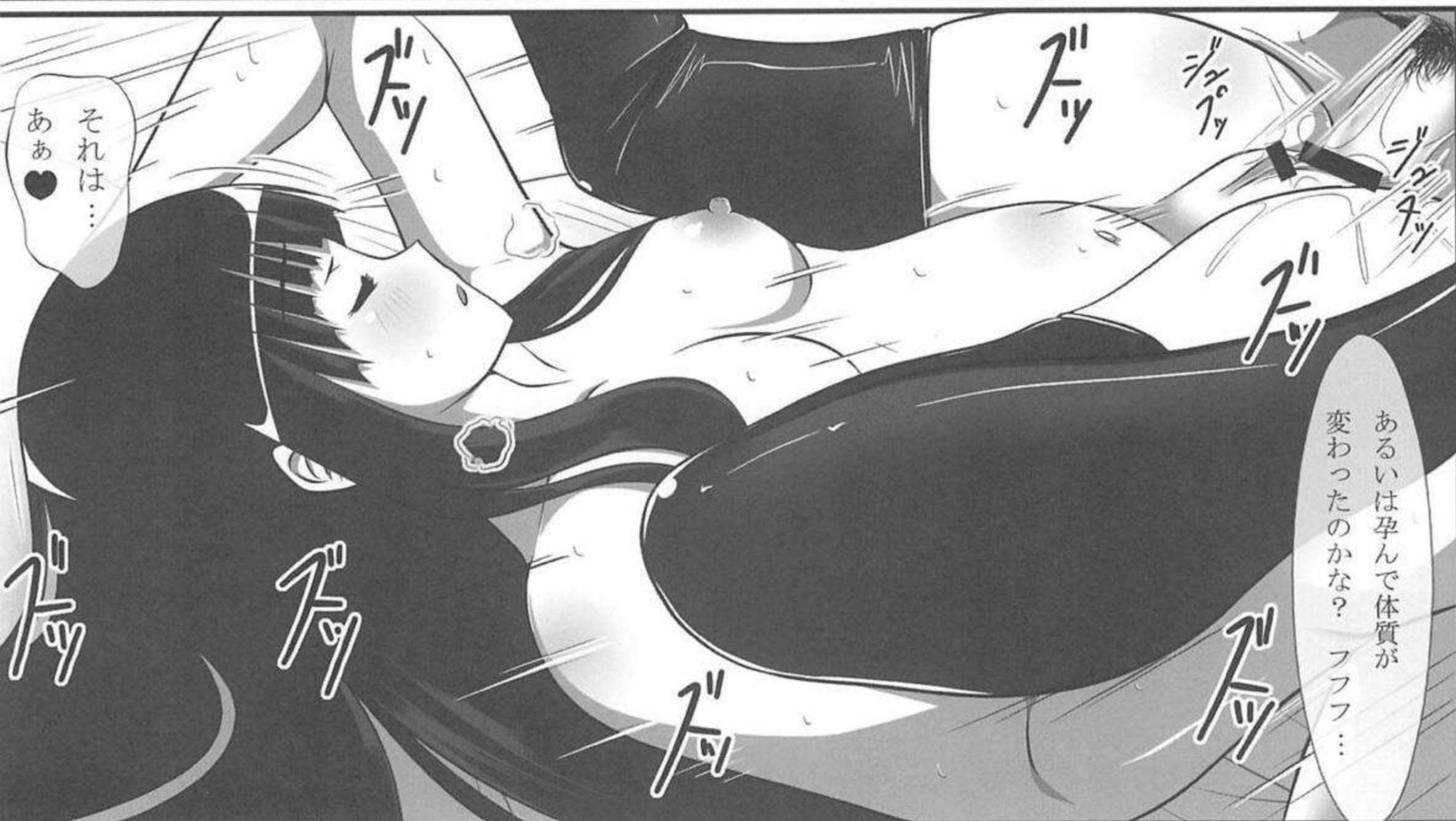
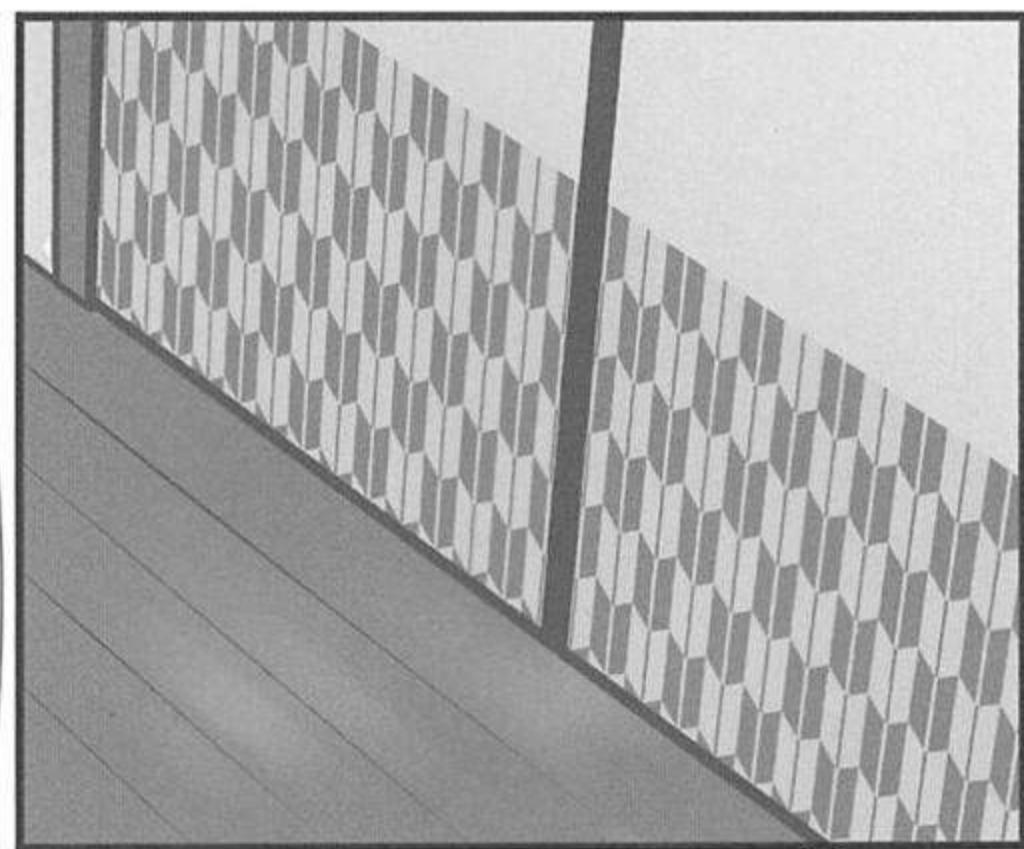
…

そしてそれは何よりも  
優先するんです

でも、わたしには：千反田の跡取りとして  
どうしてもなすべきことが今、あるんです

ごめんなさい、  
わたしから言い出した  
ことなのに：折木さんには  
申し訳なく思っています







この部屋で

お前を抱いたのは  
何回くらいかな

どうでしょう?  
ふふ…

とぼけやがって…お前のことだから  
しつかり覚えているんだろ

何にしろ回数をこなしたおかげで  
千反田の娘としての役割は果たせたわけだ

ホテツ

…大した女だと思うよ、お前は…える  
俺には真似できない振る舞いだ

ヌフ

チユヌツ

ビュル

はい、正直に言うと…

わたしが一番に心得て、また望むことは  
小さくはなく大きくもない私の居るべき世界を継ぎ、  
さうこそ次代へと繋がることですから

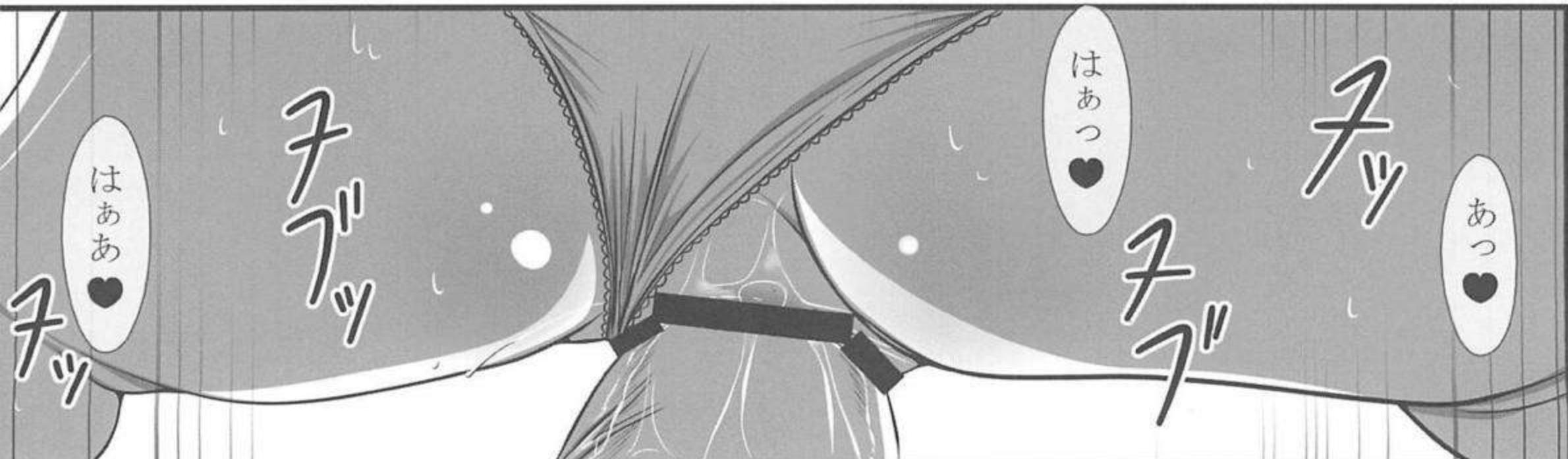
ヌフ  
ヌフ

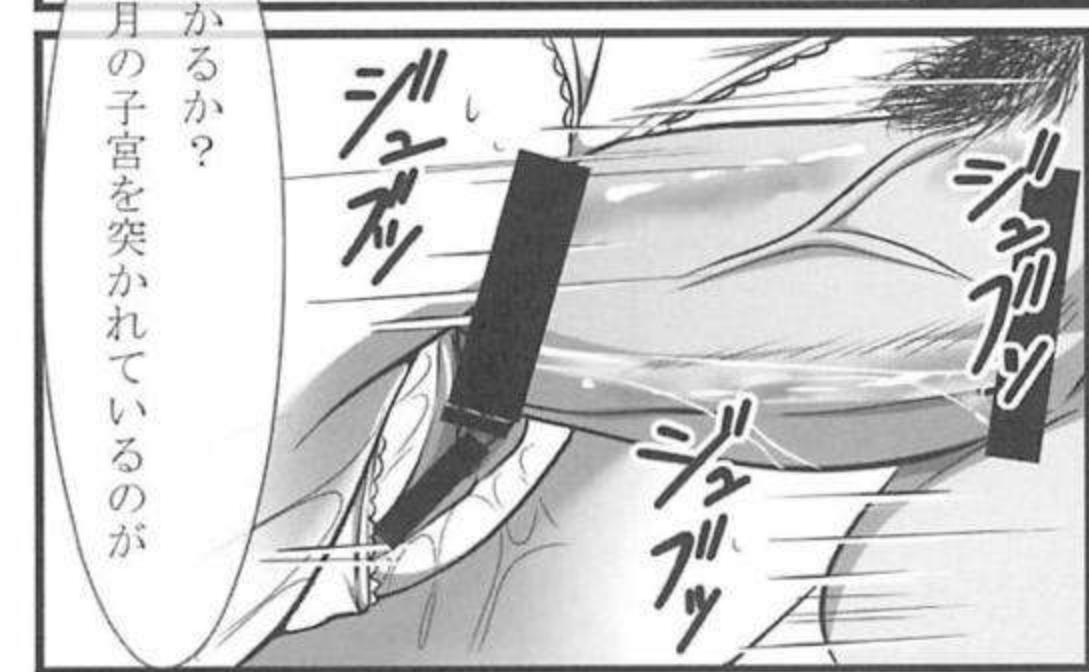
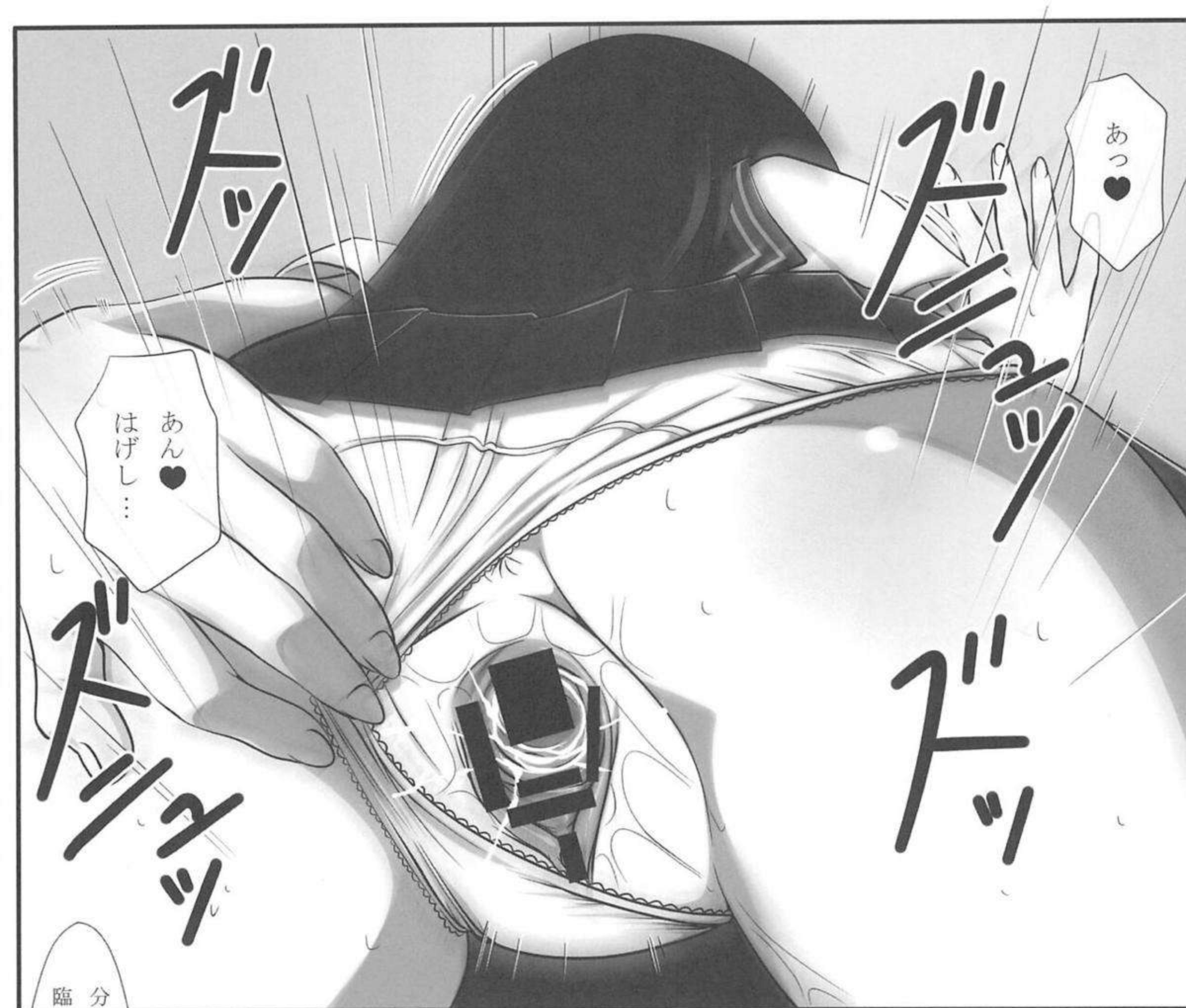
ヌフ



当然だろ

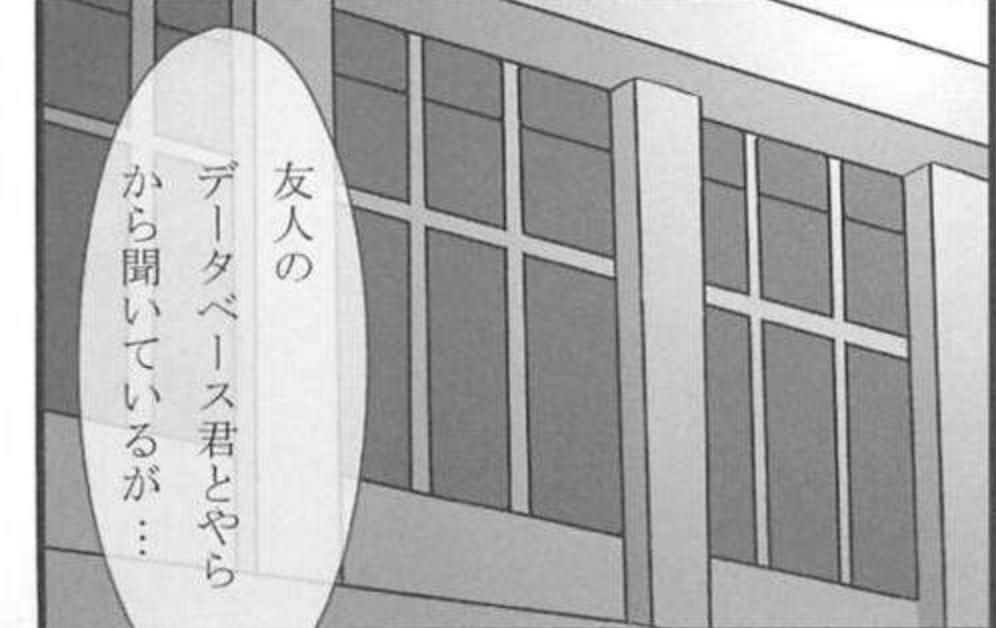
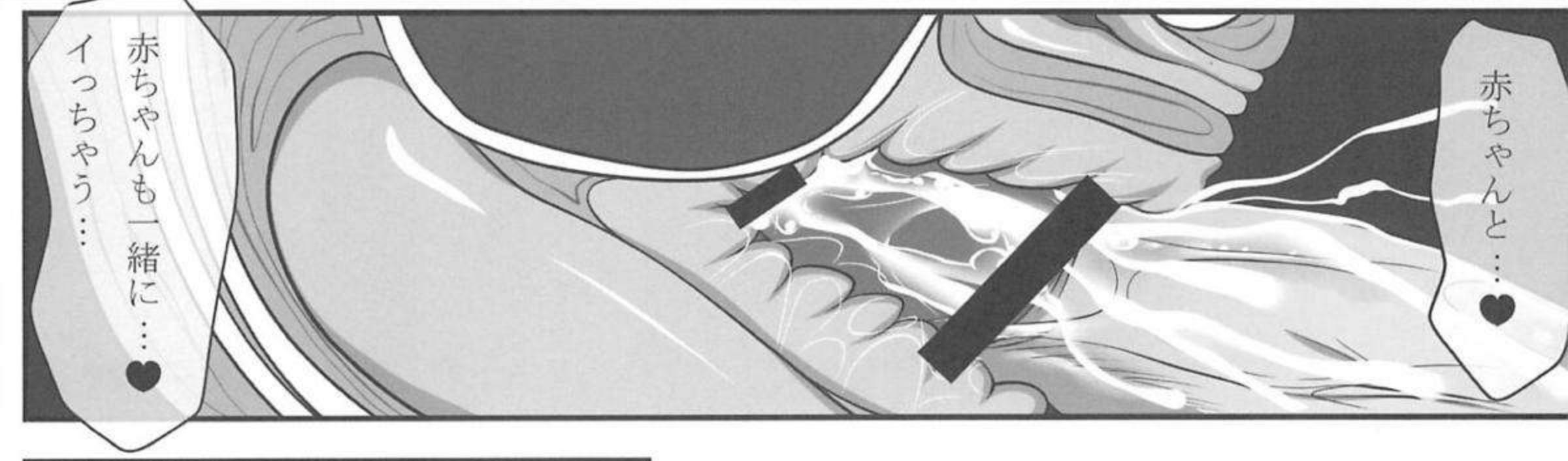
媚の務めも果たさないとな





射精るぞ……！  
その腹の奥にな……！





それがわざわざ首を  
突っ込んでくるとはな

折木：お前は  
省エネがモットー  
なんだろう？

お前の推察通りで  
経緯はほぼ正解だが、  
俺がえるを籠絡したと  
いう部分は違うよ

あと少しで会える  
わたしの赤ちゃん

感じられますか？ わたし：母が  
どこに行こうともいつかは必ず帰る、  
木になり根を下ろすべき場所が

あいつは全て承知の上さ  
ああ見えてリアリストだからな

…俺やお前に  
足りないものだろうな

そしてあいつには一片の悪意も無い  
あるのは信条を越え自分以外の諸々を背負い  
受け入れられる、ある種の覚悟さ

# あとがき

千反田の性格については、原作既読な方はさかうに準拠して読んで頂ければありがたいです。これを書いている時点では当然まだ放送途中として、現実主義的だったり妙にドライで捉えどらない部分は顕在化するHPページが先のことばじえカットされている印象（後者は変えた理由何となく分かるのですが）。とはいえ作品自体アイロニー・シーカルさを感じさせる描写が抑えられているので個々の相違点に突つ込むのは野暮かも知れません。遠慮内には頑張つてもひこもつたがやつぱり千反田に勝てなかつたよ…。

話は変わり、アニメの中では最近TARI-TARIが凄い面白くて毎週楽しみに観ています。特筆すべきは会話とのトンボで「んなに上手く表現したものはない」と感心しきり。話自体も説明・背景描写をしつかり抑えつつも冗談などを徹底的に排してあってあつところ間に話が終わってしまう。それさらに加えて音楽の使い方の上手さ…いやあホント良いぞ。

カータマ



奥付

「一ノ流の女 (Yanaginonono)」

発行日 平成二十九年八月十一日

作品番号 「conception-Yggdrasil-pon30」

発行 んるぽん

(<http://haruka.sain.net/~nurupon/>)

出版 納谷ひづる 様

※ 未成年の閲覧・購入を禁じます

